４．整備メニュー

（１）『歩いて楽しい大久保づくり』に関する整備メニュー

『歩いて楽しい大久保づくり』に関する整備メニューについて、細分化されたそれぞれの目標および整備方針に分けて次のとおり設定します。

１）楽しく歩ける歩行空間づくり

目標１－１：「楽しく歩ける歩行空間づくり」
整備方針１－１：駅周辺における歩行空間と沿道の街なみ景観の充実

「楽しく歩ける歩行空間づくり」をめざして、次の２つの整備メニューに大別して“駅周辺における歩行空間と沿道の街なみ景観の充実”を図ります。

①近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間の歩行経路の整備
②駅周辺商業地での楽しく歩ける歩行空間の形成と沿道街なみ景観の充実

①近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間の歩行経路の整備

近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間を行き交う歩行者は、単に両駅間の乗換え客だけでなく、両駅の背後に広がる住宅地からそれぞれの駅へ向かう人たちでもあり、両駅に挟まれた商業地に向かう人たちでもあります。このため、近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間の歩行経路については、現道ルートと新設ルートについて検討します。

ア　現道ルートの整備

現在、近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間の歩行経路になっている道路は、市道広野町 14 号線～市道新田城陽線～府道新田停車場線または同路線南側の通路であり、これらの道路について歩車共存型のコミュニティ道路※化を図るなど、楽しく歩ける歩行空間の創出を図ります。

イ　新設ルートの整備

現道ルート以外に、直線的な道路を新設することも求められています。この新設ルートは、府道城陽宇治線の横断方法をはじめ、沿道の土地利用方法や歩行者道路として整備する場合の沿道宅地への車両のアクセス方法など、今後さらなる検討が必要であることから、（仮称）まちづくり協議会※等の取り組みとあわせて今後具体化に向けた取り組みを進めます。

②駅周辺商業地での楽しく歩ける歩行空間の形成と沿道街なみ景観の充実

近鉄大久保駅～ＪＲ新田駅間の歩行者経路の整備に加えて、中心商業地の活性化を図るための回遊型商業サービス地を形成する歩行者ネットワークを検討するとともに、沿道街なみ景観の充実を図るものとします。

このため、府道城陽宇治線、府道宇治淀線、新宇治淀線など幹線道路において歩行者ネットワークに必要な歩道の整備を検討するとともに、近鉄大久保駅前広場の整備による歩行空間の充実を図ります。

また、幹線道路以外の歩行者ネットワークについては、コミュニティ道路化を図るなど歩行空間の充実に努めるとともに、沿道街なみ景観の充実を図ります。

２）魅力ある回遊型商業サービス地の再生

目標１－２：「魅力ある回遊型商業サービス地の再生」
整備方針１－２：日常生活に必要な機能の確保と魅惑の街なみの再生

「魅力ある回遊型商業サービス地の再生」をめざし、次の整備メニューにより“日常生活に必要な機能の確保と魅惑の街なみの再生”を図ります。

①中心商業地の活性化と魅力あるまちづくりの推進に向けた地域の取り組み支援

①中心商業地の活性化と魅力あるまちづくりの推進に向けた地域の取り組み支援

魅力ある回遊型商業サービス地の再生を図る上で、地域で増加しつつある高齢者や子育て世代等の地域住民のニーズを把握し、地域住民と商業関係者とが協働してめざすべき姿を明確にすることが望まれます。

このことから、地域住民や商業関係者等が主体となり地域の目標像の設定や整備方策の確立を検討する（仮称）まちづくり協議会等の設立活動を促進し、この活動を支援します。

3）地域資源を活かし、地域のニーズに応じた大久保らしいまちづくり

目標１－３ :「地域資源を活かし、地域のニーズに応じた大久保らしいまちづくり」
整備方針１－３ : 地域の自然・歴史資源を活かした環境の形成と安全で安心できる住環境の向上

「地域資源を活かし、地域のニーズに応じた大久保らしいまちづくり」をめざし、次の２つの整備メニューに大別して“地域の自然・歴史資源を活かした環境の形成と安全で安心できる住環境の向上”を図ります。

①地域の資源を活かしたまちづくりや景観形成の推進に向けた方針等の確立
②地域の資源を活かした、安全・快適な環境づくり

①地域の資源を活かしたまちづくりや景観形成の推進に向けた方針等の確立

地域の資源を活かした大久保らしいまちづくりを進めるためには、名木川等の地域資源を再確認し、その活用方策や地域住民のニーズに応じた景観形成方針、まちづくりのルールづくりが必要となります。

このことから、地域住民が主体となりまちづくりのルールなどを検討する（仮称）まちづくり協議会等の設立活動を促進し、この活動を支援します。

②地域の資源を活かした安全・快適な環境づくり

大久保駅周辺地区の自然資源のシンボルである名木川を河川改修により治水能力の向上を図り地域の安全性を高めます。また、神社等歴史資源を活かした名木川散策道の整備を拡充するとともに、沿道に広場やポケットパーク※等の整備を図ります。

さらに、行政と地域住民との協働により、地域の防犯体制の強化や防災対策の向上に努めます。

以上の整備メニュー及び整備概要を表４－１に示します。

表４－１　目標１『歩いて楽しい大久保づくり』に関する整備メニュー、整備概要一覧表

<table>
<tr><th colspan="3">目標</th><th>整備方針</th><th>整備メニュー</th><th colspan="2">整備概要</th><th>図番号</th></tr>
<tr><td rowspan="14">1.歩いて楽しい大久保づくり</td><td rowspan="9">1</td><td rowspan="9">楽しく歩ける歩行空間づくり</td><td rowspan="9">駅周辺における歩行空間と沿道街なみ景観の充実</td><td rowspan="4">近鉄大久保駅～JR新田駅間の歩行経路の整備</td><td>市道広野町14号線の改修</td><td>沿道街なみ景観の形成と併せた歩車共存型のコミュニティー道路化及びバリアフリー化を図る。</td><td>1</td></tr>
<tr><td>市道新田城陽線の改修</td><td>沿道街なみ景観の形成と併せた歩車共存型のコミュニティー道路化及びバリアフリー化を図る。</td><td>2</td></tr>
<tr><td>府道新田停車場線の改修</td><td>沿道街なみ景観の形成と併せた歩車共存型のコミュニティー道路化及びバリアフリー化を図る。</td><td>3</td></tr>
<tr><td>近鉄大久保駅～JR新田駅間連絡通路の整備検討</td><td>近鉄大久保駅～JR新田駅間を結ぶ新たな歩行者道路の整備について、今後具体化に向けた取り組みを進める。</td><td>4</td></tr>
<tr><td rowspan="5">駅周辺商業地での楽しく歩ける歩行空間の形成と沿道街なみ景観の充実</td><td>幹線道路の歩道整備の検討</td><td>府道城陽宇治線等の幹線道路において歩道の拡幅整備を検討する。</td><td>5</td></tr>
<tr><td>府道宇治淀線（近鉄大久保駅西側道路）の改修</td><td>近鉄大久保駅前広場整備に併せて既存歩道の再整備を図る。</td><td>6</td></tr>
<tr><td>近鉄大久保駅前広場の整備</td><td>近鉄大久保駅前広場の整備により、歩行空間の充実を図る。</td><td>7</td></tr>
<tr><td>市道新田城陽線の改修</td><td>（再掲）</td><td>2</td></tr>
<tr><td>市道広野町231号線の改修</td><td>歩行者優先道路として現道整備を図る。</td><td>8</td></tr>
<tr><td>2</td><td>魅力ある回遊型商業サービス地の再生</td><td>日常生活に必要な機能の確保と魅惑の街なみ再生</td><td>中心商業地の活性化と魅力あるまちづくりの推進に向けた地域の取り組み支援</td><td>（仮称）まちづくり協議会等の活動支援</td><td>魅力ある回遊型商業サービス地の再生を図る上で、地域住民と商業関係者とが協働してめざすべき姿を明確にすることが望まれることから、地域の目標像の設定や整備方策の確立を検討する（仮称）まちづくり協議会の設立活動を促進し、この活動を支援する。</td><td>9</td></tr>
<tr><td rowspan="4">3</td><td rowspan="4">地域資源を活かし、地域のニーズに応じた大久保らしいまちづくり</td><td rowspan="4">地域の自然・歴史資源を活かした環境の形成と安全で安心できる住環境の向上</td><td>地域の資源を活かしたまちづくりや景観形成の推進に向けた方針等の確立</td><td>（仮称）まちづくり協議会等の活動支援</td><td>地域の資源の活用方策や地域住民のニーズに応じた景観形成方針、まちづくりのルールづくりが必要となることから、地域住民が主体となりまちづくりのルールなどを検討する（仮称）まちづくり協議会の設立活動を促進し、この活動を支援する。</td><td>9</td></tr>
<tr><td rowspan="3">地域の資源を活かした、安全・快適な環境づくり</td><td>名木川の改修</td><td>名木川を新宇治淀線の整備に併せて改修し、治水能力の向上を図る。</td><td>10</td></tr>
<tr><td>名木川散策道の整備</td><td>新宇治淀線北側歩道を名木川散策道の一部と考え、整備済みの散策道と併せてネットワーク化を図ると共に、景観形成に努め憩いのスペースを確保する。</td><td>11</td></tr>
<tr><td>地域の防犯体制の強化、防災対策の向上</td><td>行政と地域住民との協働により、地域の防犯体制の強化と防災対策の向上に努める。</td><td>12</td></tr>
</table>

※図番号は図４－１との対照番号です。

（２）『来やすい・行きやすい大久保づくり』に関する整備メニュー

『来やすい・行きやすい大久保づくり』に関する整備メニューについて、細分化されたそれぞれの目標、整備方針に分けて次のとおり設定します。

１）乗換えが便利で、アクセスしやすい仕組みづくり

目標２－１：「乗換えが便利で、アクセスしやすい仕組みづくり」
整備方針２－１：公共交通結節機能※の強化

「乗換えが便利で、アクセスしやすい仕組みづくり」をめざし、次の３つの整備メニューに大別して“公共交通結節機能の強化”を図ります。

①近鉄大久保駅前広場の整備による交通結節機能の強化
②ＪＲ新田駅の駅舎、東西自由通路の整備による利便性の向上
③路線バス運行の充実を主とするバス交通体系の再編

①近鉄大久保駅前広場の整備による交通結節機能の強化

現在近鉄大久保駅周辺の路上にあるバス停を集約し、鉄道との乗換利便性を向上させるとともに、路線バスの定時性向上に欠かせない運行時間調整を行うためのバス待機スペースの確保やタクシー待機スペースの確保による交通結節機能の強化を目的に、近鉄大久保駅前広場の整備を推進します。

また、駅周辺既存バス停の移設に伴い、府道宇治淀線（駅西側道路）における一般送迎車停車スペースの確保や歩道の再整備を進めます。

②ＪＲ新田駅の駅舎、東西自由通路の整備による利便性の向上

ＪＲ新田駅については駅舎等の全面改築と東西の自由通路の設置が求められていることから、駅の橋上化・東西自由通路の整備について、具体化に向けた取り組みを進めるとともに、西側広場の充実、東側広場の設置について検討します。

また、ＪＲ新田駅東側と新宇治淀線側道を連絡する道路を整備するとともに、ＪＲ新田駅東側へのアクセス道路についてもあわせて検討します。

③路線バス運行の充実を主とするバス交通体系の再編

駅前広場の整備や新たな幹線道路（新宇治淀線）の整備に伴い、路線バスの定時性の確保、わかりやすいバス系統の整備、路線情報や乗場案内の充実などにより路線バスの運行体系の再編を図ります。

２）安全で快適な交通網づくり

目標２－２：「安全で快適な交通網づくり」
整備方針２－２：通過交通の円滑な処理と秩序ある地区交通の確保

「安全で快適な交通網づくり」をめざし、次の整備メニューにより“通過交通の円滑な処理と秩序ある地区交通の確保”を図ります。

①幹線道路等の整備

①幹線道路等の整備

現在の府道宇治淀線において広野交差点やＪＲ奈良線第２宇治踏切を中心とする交通渋滞が慢性化していることから、南側に計画している新宇治淀線の整備を図ります。あわせて、現在の府道宇治淀線と交差する一里山交差点の改良方策の検討や、ＪＲ奈良線をアンダーパス※する区間において沿道へのアクセスを確保する側道の整備を図ります。

また、府道城陽宇治線の整備方策を検討するとともに、府道宇治淀線の拡幅整備を検討します。

以上の整備メニュー及び整備概要を表４－２に示します。

表４－２　目標２『来やすい・行きやすい大久保づくり』に関する整備メニュー、整備概要一覧表

目標			整備方針	整備メニュー	整備概要		図番号
2. 来やすい・行きやすい大久保づくり	1	乗換えが便利で、アクセスしやすい仕組みづくり	公共交通結節機能の強化	近鉄大久保駅前広場の整備による交通結節機能の強化	近鉄大久保駅前広場の整備	バス、タクシーの乗降場及び待機場を備えた駅前広場を整備し、交通結節機能の強化を図る。	7
					府道宇治淀線（近鉄大久保駅西側道路）の改修	近鉄大久保駅前広場の整備に併せて西側道路におけるK＆R※乗降場の確保及び歩道の改修を図る。	6
				JR新田駅の駅舎、東西自由通路※の整備による利便性の向上	JR新田駅の橋上化・自由通路の整備検討	JR新田駅の橋上化及び自由通路設置を検討する。	13
					JR新田駅西側広場の改修検討	JR新田駅の西側既存広場の改修を検討する。	14
					JR新田駅東側広場の整備検討	JR新田駅東側にタクシー、K&R乗降場を備えた広場の整備やバスの導入方策を検討する。	15
					市道広野町176号線の整備	JR新田駅東側と新宇治淀線側道を連絡する市道の拡幅整備を図る。	16
					JR新田駅アクセス道路の検討	新宇治淀線からJR新田駅に至るアクセス道路の検討を行う。	17
				路線バス運行の充実を主とするバス交通体系の再編	バス運行体系の再編と案内情報の充実	新宇治淀線及び近鉄大久保駅前広場の整備に併せて、定時性の確保、わかりやすいバス系統の整備、路線情報や乗り場案内の充実を図る。	18
	2	安全で快適な交通網づくり	通過交通の円滑な処理と秩序ある地区交通の確保	幹線道路等の整備	新宇治淀線の整備	大久保駅周辺地区の通過交通を円滑に処理すると共に、駅へのアクセス向上を図る。	19
					府道宇治淀線一里山交差点の改良	新宇治淀線整備に併せて変化する交通経路に対応した交差点の改良方策を検討する。	20
					府道城陽宇治線の整備方策の検討	都市計画決定に基づき整備方策を検討する	21
					府道宇治淀線の拡幅整備の検討	歩道整備を検討する。	22
					新宇治淀線側道の整備	JR奈良線をアンダーパスする区間において、沿道利用に必要な側道整備を図る。	23

※図番号は図４－１との対照番号です。

（３）『円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり』に関する整備メニュー

目標３：『円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり』
整備方針３：特定旅客施設、特定経路等のバリアフリー化

『円滑に乗り換えや移動ができる歩行経路づくり』をめざし、次の４つの整備メニューに大別し“特定旅客施設、特定経路等のバリアフリー化”を図ります。

①誰もが利用しやすい鉄道駅のバリアフリー化整備の推進
②乗換えしやすい駅前広場等整備の推進
③鉄道駅と周辺の主要施設を連絡する歩行経路の重点的なバリアフリー化の推進
④心のバリアフリー※などソフト施策の推進

①誰もが利用しやすい鉄道駅のバリアフリー化整備の推進

すべての人が安心して利用しやすい公共交通機関をめざし、交通結節点にふさわしい駅としてバリアフリー化の充実を図ります。

②乗換えしやすい駅前広場等の整備の推進

すべての人が安心して安全で快適に鉄道駅間、鉄道からバス、タクシーなどへの円滑な乗換えができるよう、駅前広場及び駅間道路における移動経路の改善、情報案内施設※の整備などを図ります。

③鉄道駅と周辺の主要施設を連絡する歩行経路の重点的なバリアフリー化の推進

近鉄大久保駅、ＪＲ新田駅から周辺の主要施設まで、安全で円滑に徒歩で移動できるよう、駅と高齢者や身体に障がいのある人、子育て世代の人などが利用する施設を連絡する経路における歩道や信号機などのバリアフリー化を重点的に図ります。

④心のバリアフリーなどソフト施策の推進

バリアフリー化の施設整備に併せ、市民や公共交通事業者が高齢者や身体に障がいのある人、子育て世代の人などに対する理解を深め、手助けなど積極的な協力を行う「心のバリアフリー」などソフト施策を推進するため、全市的な取り組みに加えて、地域の取り組みを支援するなど環境づくりを図ります。

以上の整備メニュー及び整備概要を表４－３に示します。

表４－３　目標３『円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり』に関する整備メニュー、整備概要一覧表

目標	整備方針	整備メニュー	整備概要		図番号
3.円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり	特定旅客施設、特定経路等のバリアフリー化	誰もが利用しやすい鉄道駅のバリアフリー化整備の推進	近鉄大久保駅のバリアフリー化設備の充実	近鉄大久保駅のバリアフリー化設備の充実を図る。	24
			JR新田駅のバリアフリー化整備の推進	JR新田駅のバリアフリー化整備の推進を図る。	25
		乗換えしやすい駅前広場等整備の推進	近鉄大久保駅前広場の整備	（再掲）	7
			府道宇治淀線（近鉄大久保駅西側道路）の改修	（再掲）	6
			JR新田駅西側広場の改修検討	（再掲）	14
			JR新田駅東側広場の整備検討	（再掲）	15
		鉄道駅と周辺の主要施設を連絡する歩行経路の重点的なバリアフリー化の推進	新宇治淀線の整備	（再掲）	19
			南宇治コミュニティーセンター方面の歩道の整備	市道大久保町21号線の歩道改修及び市道大久保町97号線の歩道拡幅整備を図る。	26
			市道広野町176号線の整備	（再掲）	16
			JR新田駅アクセス道路の検討	（再掲）	17
			城南高校方面の歩道の整備	近鉄大久保駅及びJR新田駅から城南高校方面への経路として、三軒家川の暗渠化による歩行者道路の整備を図る。	27
			市道広野町14号線の改修	（再掲）	1
			市道新田城陽線の改修	（再掲）	2
			府道新田停車場線の改修	（再掲）	3
			近鉄大久保駅～JR新田駅間連絡通路の検討	（再掲）	4
		心のバリアフリーなどソフト施策の推進	（仮称）まちづくり協議会等の活動支援	（再掲）	9

※図番号は図４－１との対照番号です。

　まちづくりの目標ごとに整理した整備メニュー及び整備概要について、図４－１に「整備構想図」としてとりまとめています。

※（仮称）まちづくり協議会とは、地域の皆さんが主体となって自分たちのまちづくりを考え、実現していく集まりを指します。現在宇治市では（仮称）まちづくり条例の制定に取り組んでおり、このなかで（仮称）まちづくり協議会への支援方策を検討しています。
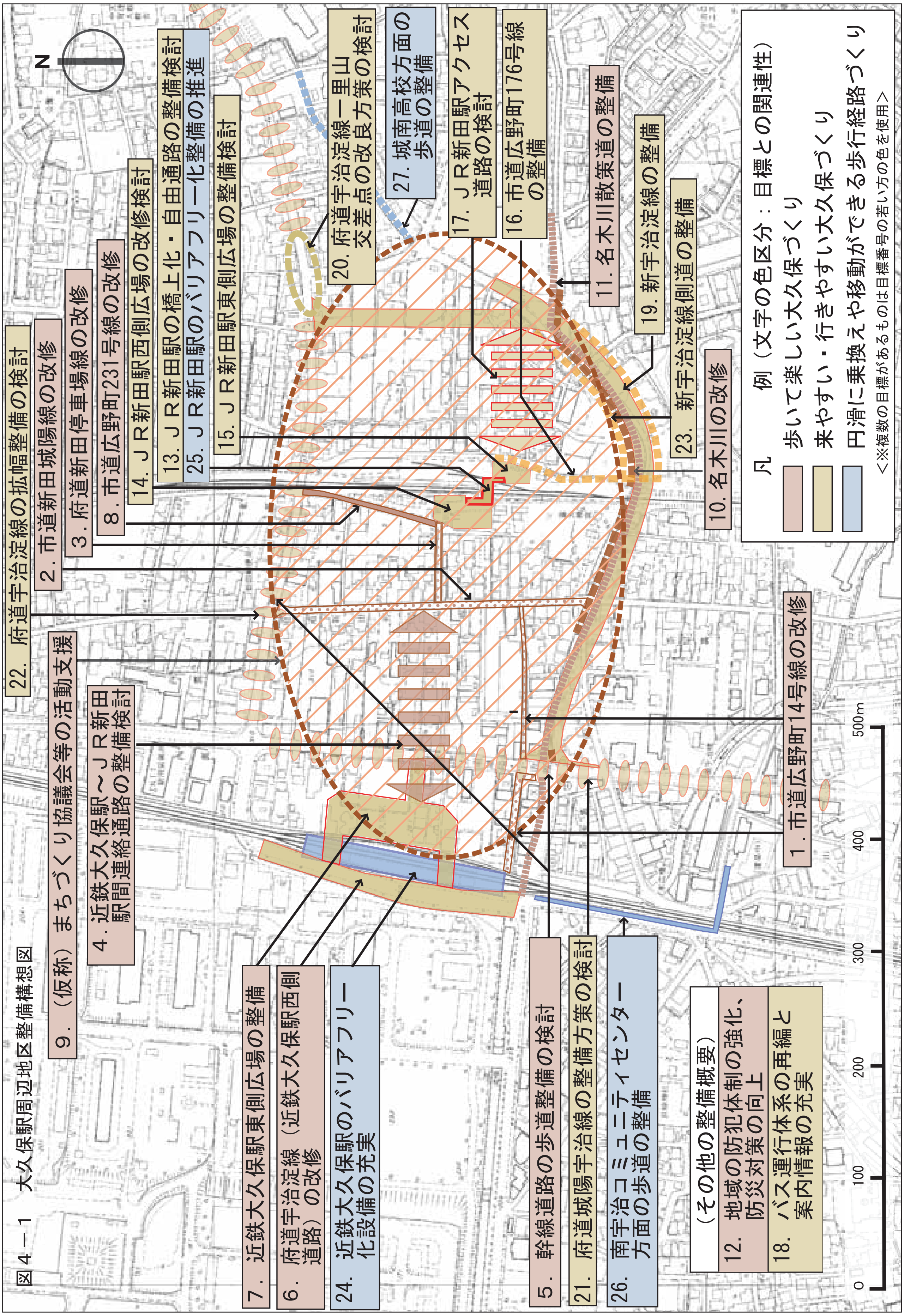
図４－１　大久保駅周辺地区整備構想図